

科目名	特別研究指導演習	科目コード	8049	単位数	2
担当者名	澤内 大輔	開講時期	2 後	開講年次	2年次

● 授業の到達目標及びテーマ

< 授業のテーマ >

本講義では、修士論文の作成を通じて、学生がこれまでに修得した知識および技能を生かし、自ら課題を発見し解決する能力を身につけることを目的とします。

< 到達目標 >

- ・学生が、自らの修士論文テーマについての既存研究を収集・整理できる。
- ・学生が、自らの修士論文テーマに関わるデータを収集・分析できる。
- ・学生が、自らの修士論文の要点を明確に論述できる。

● 授業の概要

本講義は、主指導教員との連携の上で実施します。具体的には、学生の修士論文テーマを題材として、課題の明確化、既存研究サーベイ、データの収集・分析、分析結果のとりまとめと考察、研究成果の発表、など研究を取り進める方法を一緒に学んでいきましょう。

● 授業計画

- 1週目 ガイダンス：修士論文作成に向けた課題の整理
- 2週目 研究テーマ設定の一般的方法
- 3週目 研究テーマ設定：修士論文テーマを例にした演習
- 4週目 既存研究サーベイの一般的方法
- 5週目 既存研究サーベイ：修士論文テーマを例にした演習（1）
- 6週目 既存研究サーベイ：修士論文テーマを例にした演習（2）
- 7週目 既存研究サーベイを踏まえた研究テーマの振り返り
- 8週目 データの収集・分析の一般的方法
- 9週目 データの収集・分析：修士論文テーマを例にした演習（1）
- 10週目 データの収集・分析：修士論文テーマを例にした演習（2）
- 11週目 分析結果のとりまとめと考察の一般的方法
- 12週目 分析結果のとりまとめと考察：修士論文テーマを例にした演習（1）
- 13週目 分析結果のとりまとめと考察：修士論文テーマを例にした演習（2）
- 14週目 研究成果発表の一般的方法
- 15週目 研究成果発表：修士論文テーマを例にした演習
- 16週目 補足とまとめ

● テキスト

なし。

● 参考書・参考資料等

各自の研究テーマに応じて、授業の際に適宜提示する。

● 成績評価の方法・基準

修士論文の研究水準、授業への積極的な参加態度などによって評価する。

● 更新日付

2024/02/02 12:05